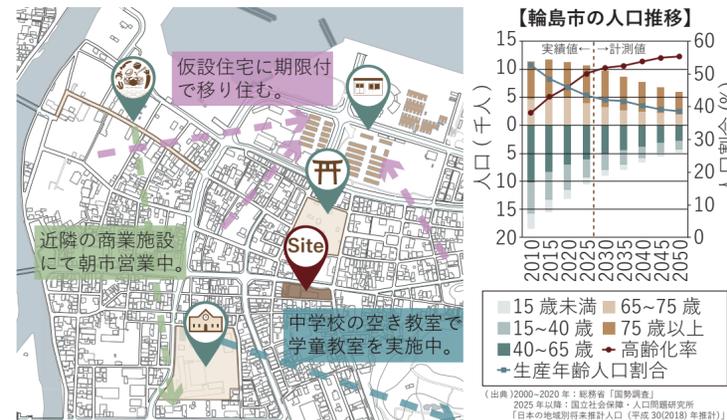


# さともり ブランチ こもれみち

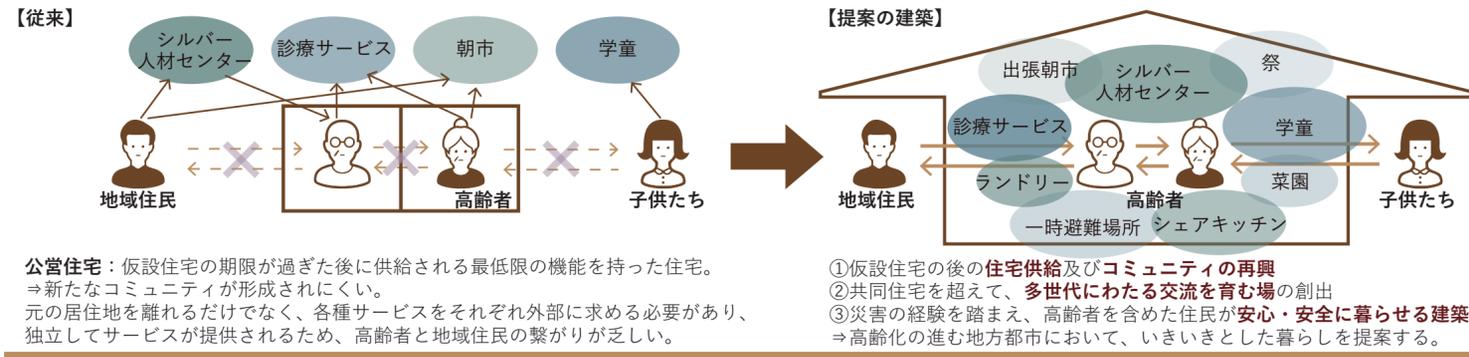
さとやま・さとうみの故郷 輪島  
高齢化が進行する中で震災・豪雨の被害を受けたこのまちに、安全安心な暮らしと、再び生まれる豊かなコミュニティを育む「さともりの建築」を提案する。  
斜めカットした CLT パネルで構成される「ブランチコラム」によって、木立のような立姿の建築が現れ、そこには小さな居場所がいくつも生まれる。  
周辺の街とつながるみち、多世代をつなぐみち、いくつもの居場所をつなぐみち—木立のような「さともりの建築」は、枝葉が木漏れ日を落とすように、ここに住まう高齢者や地域の子供たち・人々が交歓する居場所—「こもれみち」をつくる。



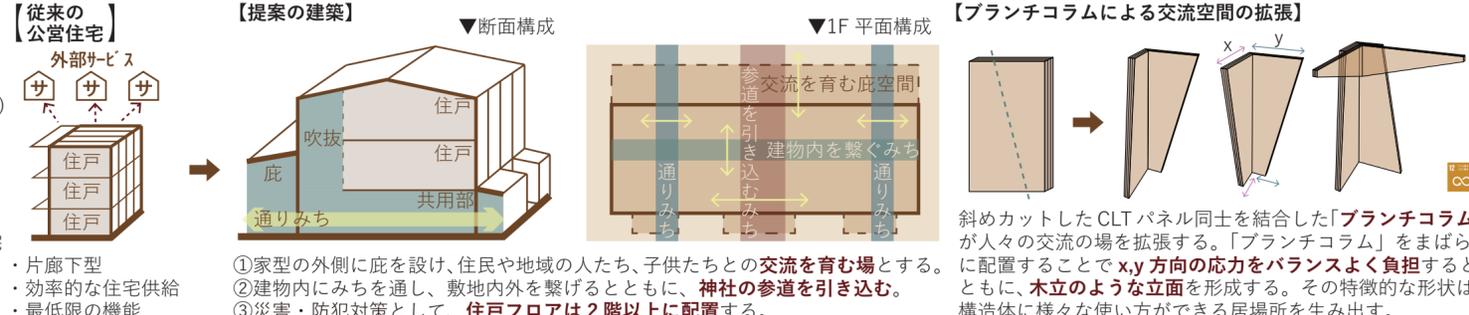
## 敷地 - 石川県輪島市河井町 -



## コンセプト - 仮設住宅以後の公営住宅に代わる選択肢として、多世代にわたる交流やコミュニティの再興を育む建築を提案する -



## 空間構成 - 周囲のまちなみに合わせた家型のなかに、みちを引き込む・みちでつながる「ブランチコラム」で拡がる交流の場 -



## CLT 生産と県産材の活用 - 立地を活かした製造サイクル -

